

# 第171回 第二次世界大戦前夜

## 1 国共合作と日中戦争の開始

- 中国では、1932年の満州国建国以降も日本の進出が続いていた。
- 1936年、( )が西安で突如( )を監禁し、国民党と共産党が協力して日本と戦うことを求める( )が起きた。

- 1936年、日本では( )が起きた。  
→軍部が政治を支配する軍国主義体制が強化され、中国への侵略も加速された。
- 1936年、ドイツとの間に日独防共協定が結ばれた。
- 1937年、北京郊外で( )という軍事衝突が起こった。  
→日本と中国は全面戦争に突入し、いわゆる( )がはじまった。  
→1937年、( )がなり、抗日民族統一戦線が成立した。



西安事件直前の写真

前列右から蒋介石、蒋介石の妻、張学良。西安事件で監禁され、共産党との協力を迫られた蒋介石を説得したのは、共産党の周恩来であった。



二・二六事件

陸軍の青年将校らが起こした、クーデター未遂事件である。高橋是清や齋藤実が、襲われて命を落とした。最終的には鎮圧された。



当時の盧溝橋

盧溝橋で演習を行っていた日本軍が、3発の銃撃を受け、これがきっかけとなった。誰が撃ったのか、いまだに謎とされている。

- 1937年、日本は中華民国の首都である( )を占領した。  
→その際いわゆる( )が起き、日本は国際的な非難を浴びた。



南京に入城する日本軍

日本は、首都の南京を占領すれば、戦争は終わると考えていた。しかし実際には都市と鉄道をおさえただけであり、戦争は泥沼化していった。



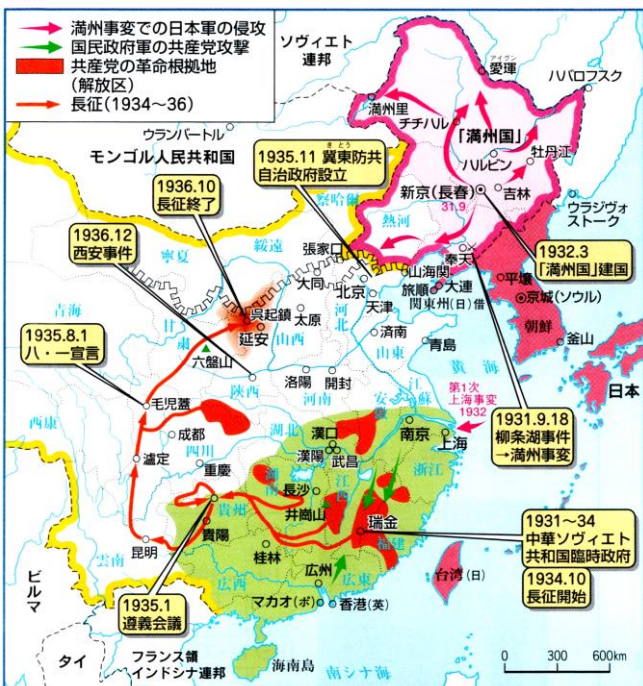
南京大虐殺とされる写真



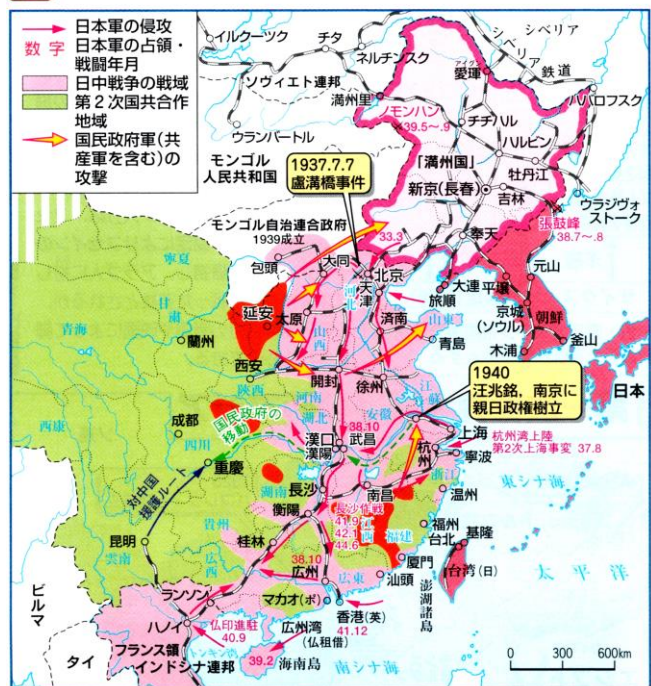
南京大虐殺記念館

南京虐殺事件については、現在もその規模や詳しい状況について、日中双方で激しく議論されている。なお記念館は、最近リニューアルされた。

## 4 抗日民族統一戦線の形成(1929~36)



## 5 日中戦争の時代(1937~45)



- 日本は国家総動員法を公布して戦時体制を整え、さらに広州と武漢を占領した。  
→ 蒋介石は武漢、ついで（ ）にうつり、英米の支援で徹底抗戦を継続した。  
→ 日本は、東亜新秩序の建設をかかげ、南京に傀儡政権である（ ）政権を成立させたが、中国民衆の支持は得られなかった。
- 日本は 1939 年、（ ）でソ連と武力衝突したが大敗した。



近衛文麿

日本史では超重要人物だけど、世界史ではあまり入試に出ないだろうな…。  
国家総動員法の公布や、日中中立条約を締結した日本の首相。終戦後に服毒自殺した。



汪兆銘

汪兆銘は国民党左派の中心メンバーだったが、蒋介石に敗れて日本に接近した。法政大学卒であり、知日派として知られる人物であった。



ノモンハン事件

写真は日本の歩兵部隊。かつてノモンハン事件は日本の完敗だと考えられていたが、意外にソ連の被害も大きかったことがわかってきた。

## 2 ナチス=ドイツの侵略

- 1938 年 3 月、ドイツは、民族自決を大義名分としてドイツ民族の統合を主張し、同じドイツ人の国である（ ）を強行した。
- さらに 1938 年 9 月、ドイツ人が多いチェコスロヴァキアの（ ）の割譲を要求した。



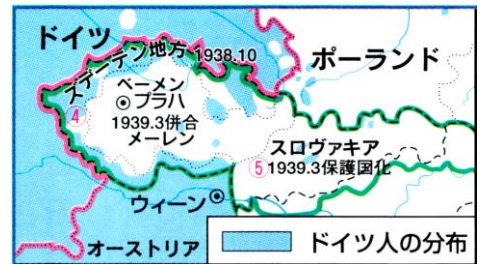
嬉し涙のオーストリア人

オーストリア人の多くは、ヒトラーによる併合を熱狂的に支持したとされる。写真は泣きながらナチス式敬礼をする女性。



映画『サウンド=オブ=ミュージック』

この名作映画の魅力を理解するためには、オーストリア併合という歴史的背景を知らなければならぬ。「エーデルワイス」の歌詞は特に大事。



- 英・仏・独・伊の首脳が集まり、（ ）が開かれた。  
→ イギリス首相（ ）は、戦争を避けるため（ ）をとってヒトラーに譲歩し、フランス首相（ ）も追随した。
- 会談に招かれなかった（ ）は、英・仏に強い不信感を持つようになった。



ミュンヘン会談

左からネヴィル=チェンバレン、ダラディエ、ヒトラー、ムッソリーニ。なお当事国であるチェコスロヴァキアの代表は無視されて、出席を認められなかった。



英首相ネヴィル=チェンバレン

結果的に戦争を防げなかったため、チェンバレンへの評価は低い。しかし当時のイギリスでは戦争反対の世論が強く、決定は大歓迎された。



ソ連のスターリン

スターリンは共産主義を嫌うナチスの侵略を警戒していた。しかし英仏の妥協的な態度には強い不信感を持っていた。

- 1939 年 3 月、ドイツはミュンヘン会談での約束を破り、チェコスロヴァキアの西半分にあたるベーメンとメーレンも保護領として併合してしまった。  
→ これにより（ ）された。  
→ また東半分のスロヴァキアは、ドイツの保護国とされた。
- イタリアも、すでに占領していたアルバニアを一方向的に併合した。